

## 「平成30年度かながわ建設ガイダンスセミナー」開催結果概要

### 1. セミナー開催概要

- (1) 名 称 平成30年度 かながわ建設ガイダンスセミナー  
～街を創り、地域を守り支える建設業の役割と魅力～
- (2) 主 催 一般社団法人 神奈川県建設業協会、神奈川県建設産業団体連絡協議会
- (3) 後援等 後 援 神奈川県・神奈川県教育委員会  
協 力 神奈川県高等学校教科研究会工業部会 建設工芸専門部
- (3) 開催日程 平成30年7月10日（火）午前10時～午後0時40分
- (4) 開催場所 神奈川県立青少年センター ホール
- (5) 参加者 約450名 ・ 県内工業系高校建設系学科生徒等約400名  
・ 保護者、会員、関係者等約50名

※参加校（全校2学年） 神奈川工業高校（全・定）、磯子工業高校、向の岡工業高校、小田原城北工業高校、藤沢工科高校、川崎総合科学高校

### 2. 講演等の内容

開会に先立ち、平成30年7月豪雨により犠牲になられた方々に、哀悼の意を表し、黙とうを捧げた。

◆開会あいさつ （一社）神奈川県建設業協会会長 小 俣 務



「このセミナーは将来の就職を見据えて建設業の魅力や地域の安全・安心を守る建設業者の社会的な役割・重要性をお伝えしているもので、毎年この時期に実施しており今年で5回目となる。

土木学会の専務理事や、ハタコンサルタント株式会社の代表、また、先輩技術者からの経験談や皆さんへのメッセージなど、視点を変えた三つのテーマでお話をいただくので、是非一つでも多くのことを学んでいただきたい。」とあいさつした。

◆第1部 基調講演 「国土・地域・インフラを守り築く土木技術者の誇り」 約1時間  
 講師～ (公社)土木学会 専務理事 塚田 幸広 氏



(主な内容)

- ・ 自己紹介：土木との接点
- ・ 神奈川県的位置と状況の確認
- ・ インフラの役割と土木技術者の誇り
  - ①水道インフラ ローマ帝国/京都/神奈川
  - ②国内外の誇り 高き土木技術者たち シュトラウス/ブルネイ/八田與一/木村亮
  - ③神奈川で活躍したお雇い外国人 パーマー/モレル/ブラントン
  - ④先人たちへの敬意：神奈川の土木遺産
- ・ 土木技術者は地域インフラの守り手
  - ①災害/メンテナンス

◆第2部 特別講義 「建設業は地球の彫刻家」 約45分  
 講師～ ハタコンサルタント(株) 代表 降旗 達生 氏



(主な内容)

『建設業で働くことを (ちょっとでも) 考えている君たちへ』  
 私の建設人生/建設業界とは/公務員の働き方/インフラ関連企業の働き方/設計会社の働き方/建設会社(技術者)の働き方/建設会社(技能者)の働き方/君はどの仕事に向いているか/自分の将来を設計する

◆第3部 先輩からのメッセージ（会員企業技術者より） 約30分（15分ずつ2名）

二名の先輩技術者より、建設業を目指したきっかけ、仕事の魅力ややりがい、嬉しかったことや苦勞したことなど、高校生へ向けてメッセージを送ってもらった。

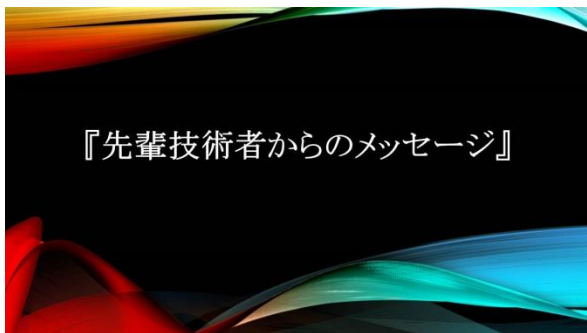
\* 建築技術者 株式会社NB建設 千葉 春波 氏



(主な内容)

プロフィール／株式会社NB建設の紹介／現場監督の仕事／一日の仕事の流れ／建設業の魅力／嬉しかったこと／苦勞したこと／建設業を目指す皆様へ

\* 土木技術者 浅岡建設(株) 鈴木 勇氣 氏



(主な内容)

浅岡建設(株)の紹介／プロフィール／入職したきっかけ／公共工事とは／現場監督とは／建設業の魅力／苦勞したこと／工事の着工～完成までの流れ／高校生へメッセージ

◆閉会のことば (一社) 神奈川県建設業協会 長谷川 辰巳 副会長

「皆さんが日頃勉強している授業とは少し角度を変えて、建設業の社会的役割や魅力などについて少しでも理解を深めていただいたことと思います。我々建設業協会は、地元の建設業者の団体であり、地域の生活を身近で支えるやりがいのある仕事を担っています。是非、卒業後は地元の建設業界の門をくぐり、若さと情熱を持って、地域の安全安心を支える担い手になってもらうことを期待しています。」とあいさつし、ガイダンスセミナーを終了した。